



〒892-0841
鹿兒島市照国町13-42
カトリック鹿兒島教区
電話099 (226) 5100
振込口座 02030-2-8359
編集発行 教区広報部
1部60円年間千共1100円



司教の手紙

平和の源としての兄弟愛

鹿兒島教区司教

中野 裕 明



教区の皆さま、お元気で
しょうか。
前回、家族の中の親子関
係について考察しましたの
で、今回は兄弟関係につい
てお話ししたいと思います。
兄弟関係とは、基本的に
は血縁による繋がりです
る。しかし平等ではありません。
同じ親から生まれた間
柄ですが、年齢差、能力
差、健康・不健康の差など
を見るとそう言えます。そ
れでも、両親はいろんな意
味で平等な子供たちをで
きるだけ公平に愛そうと努
めます。

ところで、教皇フランシ
スは昨年10月、回勅「兄弟
の皆さん」（仮称）を發布
なさいました。ここで言わ
れている「兄弟」とは、血
族に当たるいわゆる狭い意
味での兄弟ではなく、人
類、宗教、出自、国籍、肌
の色などを乗り越えたところ
の「全人類」という意味
です。旧約聖書の世界でも
同じ祖先から派生した他の
民族のことも兄弟として表
現されている、という指摘

があります。（「聖書思想
辞典」281ページ参照）
そういえば「人類みな兄
弟、世界が平和になります
ように」と書かれた小さな
看板が街角の扉にはめ込ま
れているのによく見ます。
それは「世界の平和は、人
類がみな兄弟として暮らせ
ば実現する」というメッセ
ージだと思えます。今回は
その話をしたいと思います。

「兄弟」という言葉を聞
いたとき、私たちは、聖書
の中の二つの物語を思い浮
かべます。それは「カイン
とアベル」の話（創世記4
章）と「放蕩息子」のたと
え話（ルカ15・11～32）で
す。

まず「カインとアベル」
の話です。二人は人祖アダ
ムとエワの間に生まれた兄
弟でした。カインは農業、
アベルは牧畜を営んでいま
した。二人とも、自分が生
産した初物を神に奉納して
いました。ところが、神は
アベルの供え物に目をかけ
られた、ということでした。
アベルは悩み、その結果ア
ベルを殺害してしまします。
聖書の中では、最初の殺害事
件となります。この個所に
ついては、聖書思想辞典に
はいろんな解説がなされて

いますが、特にカインの殺
害の動機については、カ
インのアベルに対する「しつ
と」であると考えられていま
す。（同上281ページ参
照）
人祖アダムとエワの罪
は、「神の意向に背いた」
といういわば内的な違反で
したが、次の世代になっ

教区と小教区の将来を分かち合う

6月開催のコンベンツス

聖ペトロ・聖パウロ使徒
の祭日の6月29日（火）、
教区本部とザビエル教会を
会場に全司祭集会（コンベ
ンツス）が開かれた。会場
には22人の司祭・助祭が駆
けつけ、離島など遠隔地の
司祭ら10人はオンラインで



て、殺害という実害が生じ
たということになります。
爾来、人類の歴史は戦争の
歴史として、刻まれること
になったのです。この好ま
しくない、人類の戦争の歴史
のきつかけとなったのが
「嫉妬」だと言えないで
しょうか。

の参加となった。
午前10時から始められた
会議では、まず中野裕明司
教が講話した。中野司教
は、開催までの手順が改定
された2023年10月開催
の世界代表司教会議（シノ
ドス）について触れ、教区
が進めている「鹿兒島教区
シノドス」の動きが世界代
表司教会議のテーマ「共に
歩む教会へ向けて―交わり
と参加と使命」と合致して
いるとした上で、鹿兒島教
区シノドスの振り返りが大
切だと話した。またこれか
らの教区を考える上で、巡
回教会や小さな小教区の存
在意義を確認し、統廃合な
どを含む運営について話し
合っただけで、ミサがささげ

の参加となった。
午前10時から始められた
会議では、まず中野裕明司
教が講話した。中野司教
は、開催までの手順が改定
された2023年10月開催
の世界代表司教会議（シノ
ドス）について触れ、教区
が進めている「鹿兒島教区
シノドス」の動きが世界代
表司教会議のテーマ「共に
歩む教会へ向けて―交わり
と参加と使命」と合致して
いるとした上で、鹿兒島教
区シノドスの振り返りが大
切だと話した。またこれか
らの教区を考える上で、巡
回教会や小さな小教区の存
在意義を確認し、統廃合な
どを含む運営について話し
合っただけで、ミサがささげ

しかも小牛を屠って宴会を
催します。それを見た兄
は、父に詰問します。
「わたしは、何年もお父
さんに仕えています。言い
つけに背いたことは一度も
ありません。それなのに、
わたしが友達と宴会をする
ために、子山羊一匹すらく
れなかったではありません
か。ところが、あなたのあ
の息子が、娼婦どもと一緒に
あなたの身上を食いつづ
して帰ってくるに肥えた子
牛を屠ってやりになる」
すると父親は言った、「子
よ、お前はいつもわたしと
一緒にいる。わたしのもの
は全部お前のものだ。だ
が、お前のあの弟は死んで
いたのに生き返った」（ル
カ15・29～32）。

られた。
昼食後は、4グループに
分かれて教区シノドスや巡
回教会などの存在理由につ
いて分かち合いがなされ、
その後の全体会で各グル
ープでの分かち合いの内容が
発表された。会議の終わ
りには、この春まとめられ、
配布された「カトリック鹿
兒島司教区規則類集」の説
明もあった。

教区規則類集を配布

この度、小教区に配布さ
れた「カトリック鹿兒島司
教区規則類集」は、鹿兒島
教区における会議や団体、
墓地使用に関する規程のみ
ならず、カトリック教会全
体の諸規則などを一冊にま
とめたもの。
これまで様々な決まりごと
とは定められていたものの
小教区においてはそれらが

ることが分かります。この
事実から分かるように、兄
は、父親は弟をえこひいき
していると思ひ込んでいま
す。つまり兄は弟に對し
て、「ねたみ」の心を抱い
ている、いうことが分か
ります。と同時に、兄弟の関
係は崩壊しています。
カインとアベルの話もい
くらか似ています。カイン
がアベルを殺害した後、
「主はカインに言われま
した。『お前の弟アベルはど
こにいるのか』。カインは
答えた。『知りません。わ
たしは弟の番人でしょう
か』」（創世記4・9）。

「兄弟は他人の始まり」
と日本では言われています。
す。だとすれば、兄弟愛を
育むことが如何に大事なこ
とか、それは人類が殺し合
う戦争の防止に欠かせない
ことだから、だと言えま
す。

熟知されていなかったとい
う反省からまとめられたも
のである。このバインダー
式の規則類集には、小教区
における規約等も収めるよ
うにされており、全小教区
で大切に保管し、主任司祭
のみならず信徒にも活用し
てほしいとしている。

今年のキリスト教伝来祭

今年も8月15日（日）午
前10時から鹿兒島カテド
ラル・ザビエル教会で「キ
リスト教伝来記念祭」が開
かれる。今年の記念祭は、10
時からミサをささげ、ミサ
後に鐘を鳴らし、アジジの
フランシスコの平和の祈り
を唱えることになっている。
ただし参列できるのは、
鹿兒島市内の教会から
各10人で、事前に小教区を
通じて教区本部に届ける必
要がある。

教区経済問題評議会

6月27日（日）午後、教
区本部で教区の経済状況を
確認する教区経済問題評議
会が開催された。会議では
まず2020年度の「教区
会計収支計算書」並びに2
021年度「教区会計収支
予算書案」が審議され、一
部修正すべき点が指摘され
たものの概ね承認された。
またその後は、教会補助
金や司祭の給与等について
も意見が交わされ、教区及
び小教区の未来を見据えた
上で、教区の方針をいつか
りと定める作業に取り掛か
ることを申し合わせた。

8月6～15日はカトリック平和旬間

1981年、聖ヨハネ・パウロ二世教皇は
広島で、「過去を振り返ることは、将来
に対する責任を担うことである」と述べ
られました。戦争を振り返り、平和を思
うとき、平和は単なる願望ではなく、具
体的な行動でなければなりません。そこ
で日本のカトリック教会は、その翌年、
もっとも身近で忘れることのできない、
広島や長崎の事実を思い起こすのに適し
た8月6日から15日までの10日間を「日
本カトリック平和旬間」と定めました。

「平和旬間」に広島教区と長崎教区
では、全国から司教をはじめ多くの
信者が集まり、「平和祈願ミサ」がミサ
平和行進、平和を主題とした映画会、ど
演会、研修会、平和を求める署名
行われます。

ベトナムに修道院用の土地を取得

聖血礼拝修道会

鹿児島教区では霧島市溝辺町に修道院を構え、教区



誓願式を終えて記念撮影

のために日夜祈りをささげている観想修道会の「聖血礼拝修道会」は、ベトナムコントゥム教区に修道院を建設するために2016年から会員をベトナムに派遣している。2017年には聖堂と司祭館が建てられ、現地の会員たちは司祭館に居住しながら修道院の建設を心待ちにしている。

7月初めに中野司教に届けられた報告によると、2019年にベトナム政府から在留・就労などの許可を得た同修道会は、今年2月に修道院建設のための土地の購入に成功、今後は購入した土地の名義変更などの手続きが終了するのを待って、建設に取りかかる予定だという。

現在、現地では司祭館に6人の誓願者が、そして車庫を改造した建物にノヴィスと志願者が住んでおり、また間もなく会員が2人増える予定だという。修道院の1日も早い完成のために祈りたい。

▼ボーイスカウトと共に草取り作業（谷山教会）
6月26日（土）教会の草取り作業を行いました。写真はボーイスカウトの団員の方々と信徒の皆さん。



汗を流し、教会も綺麗さっぱり。皆さん、お疲れ様でした。

大島地区連合壮年会の復活

手始めに赤尾木研修センターで奉仕作業

7月11日（日）、赤尾木研修センターに奄美大島地区の各小教区から30数人の壮年が集い、草刈り、ガジュマルなどの伐採、センターのペンキ塗り、溶接などの作業を行いました。

センターは37年前に地区の連合壮年会と婦人会の合同で2か月かけて、教会学校の子どもたちのキャンプなどの施設として開設しました。

した。その後も毎年、夏休み前に壮年会が活動行事として作業を行っていました。が、いつの間にか壮年会が消滅してしまいました。そのためかセンターの管理運営も曖昧な状態が続いていたため、地区長の内野神父様に相談したところ、センター管理を本来の姿に戻すことにし、このことが連合壮年会の復活へとつながりました。



11日は朝8時から作業をし、午前11時半から野外でミサがささげられました。ミサの中で担当司祭のタム神父様が「教会はキリストの身体です。信徒にはいろいろな役割があります。壮年会がお互いに助け合い、今後は島の教会を守ってください」と説教し、メッセージをくださいました。

昼食は瀬留小教区

シスター奮戦記

純心聖母会鹿児島修道院でございませう。「修道院便り（シスター奮戦記）」の原稿依頼がございました。まず私どもの修道会を簡単に紹介させていただきます。

純心聖母会は、長崎大司教区に本部を置く、聖母マリアの汚れなき心にささげられた教育と社会福祉の使徒的活動を行う聖座法の子修道会です。

1934年6月9日、長崎教区長ヤヌワリオ早坂久之助司教（初代邦人教区長）によって創立され、初代会長シスターマリア・マダレナ江角ヤスは、共同創立者として修道会の基礎を築きました。創立者は、「与え尽くす十字架上のキ

「短信」

さんが大役を担うことで承認されました。折しもこの7月11日は「瀬留共同墓地」に眠るブイジュ神父様の命日でした。連合壮年会の復活のために特別に祈り、とりなしてくださったように感じた次第です。

【報告】瀬留小教区信徒会長 田下哲朗

み旨にかなう女性教育を

純心聖母会鹿児島修道院



指す修道会です。さて、鹿児島修道院開設は、1941年8月に鹿児島純心女学校の前身「聖名高等女学校」（聖名修道会経営）が純心聖母会に移譲（詳細は略）されたことに始まります。同年9月、3人のシスターが来鹿し鹿児島修道院を開設しました。1947年に鹿児島純心女子中学校が、翌年に新制高等学校の鹿児島純心女子高等学校設立、1957年には「聖母幼稚園（鴨池教会）」派遣開始、1960年、鹿児島純心女子短期大学設立。こ

1が来鹿し鹿児島修道院を開設しました。1947年に鹿児島純心女子中学校が、翌年に新制高等学校の鹿児島純心女子高等学校設立、1957年には「聖母幼稚園（鴨池教会）」派遣開始、1960年、鹿児島純心女子短期大学設立。こ

の修道院です。今年度2021年、60年以上お世話になりました「聖母幼稚園」への派遣を終了し、本学園の中学・高等学校、短期大学で奉仕する姉妹と退職した姉妹たちを合せても18人、全盛期からすると寂しい共同体となってきました。学園も修道院も少子・高齢化や諸々の影響を受け、縮小の一途をたどっています。が、「聖母マリアのように、神様にも人にも喜ばれる女性の育成」を目指して日々努力しています。信徒の皆様！どうぞこれからもお祈りで支え応援してください。私どもも信徒の皆様のためお祈りと小さな奉仕をおささげすることをお約束して紹介を終わります。

「新作能」を通して平和の祈りをささげましょう

戦争の悲惨さを伝える「長崎の聖母」 平和を祈る「ヤコブの井戸」

8月上旬 新作能2作品を上演 オンラインでも視聴可



灼熱の太陽が戻ってくると、戦争の記憶と尊い命をささげられた多くの方々を思い起こす。平和を誓ったはずの世界には、今もなお、紛争、対立、軍備拡張が止むことなく続いている。一方、戦後76年、国、民族、宗派を超え、文化・芸術のジャンルを超えて、様々な戦災の継承と平和への取り組みが行われてきた。

この夏、観世流の流れをくむ鍔仙会（東京）によって、創作能『長崎の聖母』と『ヤコブの井戸』の東京公演が行われる。日本を代表する伝統芸術とキリスト教のテーマの融合には独特の世界観の広がりや深さがある。能舞台には「死者を弔い魂を浄化する側面がある。」とシテを舞う清水氏は言う。『長崎の聖母』は、長崎の迫害と純心の被爆死した学徒隊の記録「純女学徒隊殉難の記録」を基に、世界的な免疫学者故多田富雄医師と清水寛二氏より創作された。原爆で破壊された浦上天主堂を舞台に、苦しかった昔の話をする村人に一人の女性が近づく。マリアと思われるその女性は、人々の心に寄り添い、「原爆を忘れないように。戦争をしてはならない。」と言い、平和の祈りを舞って天に帰っていくという物語である。

2015年その米国公演に触発されたオーストリア人能楽研究家レオポルド氏が手掛けていた作品『ヤコブの井戸』を清水氏と共に完成させ、二つの作品で2019年秋欧州公演が実現した。あの井戸端で、イエスは対立を超えて先に優しく「水を飲ませてください。」と頼んでこられた。長く苦悩している中東のために、能を通して平和と寛容の心を祈りたいと思う。

ライブ配信 8月7日（土）14時「ヤコブの井戸」・18時「長崎の聖母」

ライブ配信チケット各3,500円（English Version is available.）

詳細は特設サイトへ：<https://tessen-contemporary.com/2021>

シスター濱田洋子（純心聖母会）

班を通して互いに成長し続けよう

川内教会を主会場に班長研修会

7月4日(日)午後、川内教会を主会場に北薩、始良、大隅地区を対象にした班長研修会が開催された。

この研修会は4月にあった鹿児島地区班長研修会と同じ狙いで開催されたもので、講師は鹿児島地区研修会と同じく永山幸弘神父。会場となった川内教会には、川内、入来、溝辺の各教会からの12人と都合により鹿児島地区研修会を受講できなかったビアンネ李秉徳

神父(玉里教会)の13人が駆けつけた。また阿久根、種子島、出水の各教会の5人はオンラインで受講した。

午後2時からハンマ神父の祈りで始められた研修会では、永山神父は教区における班制度設置の歴史を振り返り、その後「なぜ、今、班制度が大切なのか」を話した。永山神父は「信仰、みことば、カトリックの教えの分かち合いが大切。しかし、小教区の規模に差異は

あるものの小教区全体でそれらを行うには無理がある。もつと小さなグループで分かち合うことが効果的」と班制度の活用の仕方を説いた。また以前から問題視されている居所不明者についても触れ、班制度を利用して互いによく知り合うことで居所不明者を減らしていくことができるとメッセージを送った。

その後は、永山神父はテキスト「鹿児島教区班制度のしおり」を用いて、班集会の進め方や班長の役割、主任司祭の任務についても解説した。



ミヤンマーの平和を祈る

諸々の宗教者たちが祈りと連帯の集い

今年2月、軍部によるクーデターが起きて以来、それに反発する市民たちへの残虐な行為が続けられているミヤンマーのために祈る「ミヤンマーに平和をー祈りと連帯の集い」が6月24日(木)夜、教区本部であった。



この集いは全国の宗教者たちが連帯して実現したもので、東京や広島をはじめとする全国35か所の宗教施設などで祈りがささげられ

谷山教会で10人が受堅



谷山教会(頭島光主任司祭)で5月23日(日)、聖霊降臨の主日に中野裕明司教司式により、10人の方々の堅信式が挙行された。この日は聖霊にささげられた谷山教会の創立記念日でもあり、この特別な日に受堅された方々が聖霊に満たされ祝福されますように祈りをささげた。(報告・谷山教会広報担当)

いた木片を意味します。梁は家にとって非常に重要な部位です。

であればイエス様の言葉は自分にとって重大なことには気付かず他者のどう

《康由神父の聖書教室④》

自分の目の丸太とは？

でもよいことが気になっているといった意味合いであると言えるでしょう。

また「気づかない」と訳された言葉を直訳すれば「きちんと理解しない」となり



す(17・9)。前半を直訳すると「人の心はあらゆるものよりも悪賢く、病んで治らない」となります。これを踏まえると「自分の目の丸太」とは原罪の汚れ

を意味していると言えるかもしれません。

であれば冒頭のイエス様の言葉は、原罪により自分も同じ罪人であることを棚に上げて、他者の律法に反する些末なことをあげつら

っていることにあなたたちは気付かないという意味ではないかと考えられます。

イエス様は続けて「偽善者よ、まず自分の目から丸太を取り除け」と語ります(6・42a)。しかし、主なる神は自分の犯した過ちを「誰がそれを知りえようか。」と言われます。それほ

訃報

▼ソン・ジョンボムさん
瀬留教会主任司祭・宋診旭神父の厳父ソン・ジョンボムさんが甲状腺癌のため6月22日(火)帰天した。85歳だった。

た。鹿児島では穂森幸一牧師の呼びかけに7人の宗教者がこたえ実現した。カトリック鹿児島教区からは中野司教と末吉神父が出席し、オンラインを通じてつながる全国の仲間とミヤンマーの平和のために祈りをささげた。

会と催し 8月

1日(日)	年間第18主日	▼ボスコ神父叙階記念(2005年)
3日(火)	ルーション神父命日(1994年)	▼みことばを祈る集い・ザビエル教会・10時
4日(水)	中野アカデミー・教区本部・19時	▼李秉徳神父霊名(聖ビアンネ)
6日(金)	主の変容	▼日本カトリック平和旬間・15日
7日(土)	小平卓保神父命日(2005年)	▼年間第19主日
8日(日)	年間第19主日	▼田原章神父・宋診旭神父霊名(聖ドミニコ)
10日(火)	聖ラウレンチオ助祭殉教者	▼みことばを祈る集い・ザビエル教会・10時
11日(水)	中野アカデミー・教区本部・19時	▼聖母の被昇天
15日(日)	キリスト教伝来祭・ザビエル教会・10時	▼中野アカデミー・教区本部・19時
18日(水)	中野アカデミー・教区本部・19時	▼年間第21主日
22日(日)	年間第21主日	▼聖バルトロマイ使徒
24日(火)	中野アカデミー・教区本部・19時	▼山口重義神父命日(2016年)
25日(水)	山口重義神父命日(2016年)	▼橋口啓悟神父・鈴木康由神父霊名(聖アウグスチヌス)
28日(土)	橋口啓悟神父・鈴木康由神父霊名(聖アウグスチヌス)	▼オーバン神父命日(1988年)
29日(日)	年間第22主日	▼年間第22主日
30日(月)	ペルリーニ神父命日(2008年)	▼司教日程
31日(火)	3日カトリック幼稚園研修会ミサ、4日中野アカデミー、15日キリスト教伝来記念祭、20日紫原教会50周年ミサ、11日中野アカデミー、18日中野アカデミー、25日中野アカデミー	

【祈祷の使徒会】

福音宣教 教会 祈りの意向 日本教会 平和の実現

(Fr.Dino)

教区シノドス これからどう進む⑪

み言葉の分かち合いとは

(4)「聖書を読む」(第二段階)

教区シノドス推進会事務局

長野 宏 樹

「みことばの分かち合い」はその目的によっていくつかのタイプに分けられますが、聖書を声に出して読むという行為そのものは共通ですので、今回は聖書の開き方や聖書を声を出して読む理由などについて考えてみたいと思います。

1. 聖書の開き方

「主をお迎えする祈り」が終わったら、進行係は次のように言いながら参加者たちに聖書を読んでもらいます。
*「みなさん、マタイの第20章を開いてください。」
（もう一度繰り返して）
「マタイの第20章です。」
（全員がその章を開け終えるまでは、何節なのかを知らせないようにします）
*「ごなたか、第29節から34節までをゆつくりと読んでくださいませんか。」
（もう一度繰り返して）
「第29節から34節までです。」

進行係は読む人を指名しないで、誰かが自発的に読み始めるのを待ちます。そうすることによって、参加者たちは積極的に参加できるようになるのです。

朗読する時は、イエス様が弟子たちや会衆に話されたときのように、大きな声で、気持ちをこめて、祈るような感じで読みます。そうすれば、聞いている人にとってはそれが神の声、キリストの言葉として響くようになります。

2 度目の朗読の際には別の翻訳聖書を朗読することが勧められているのは、同じ聖書の箇所を違った観点からながめることができるうえに、その内容をより深く理解できるようになる可能性があるからです。

2. 聖書を声を出して読む理由

私たちが祈りをするような気持ちで、声を出して聖書を読むならば、福音を宣べ伝える「こと」にもなります。また聖書の単語の一つひとつが、主の現存の「神秘跡」のなしろ「し」にもなります。感謝の祭儀でのパンとぶどう酒と同じように、聖書のみ言葉そのものが主の現存をもたらし「しるし」となるからです。

聖書のみ言葉は、神（キリスト）が私たちに送ってくださる愛の便りです。その愛の便りには、書いたお方の心がそのまま書かれているのです。

私たちは、愛するお方からいただいた手紙を読み終えても、またもう一度読むのです。たとえその手紙の中身を全部覚えてしまったとしても、繰り返し読みつたに、その手紙を書いてくださったお方と一緒にいることができるのです。「み言葉の分かち合い」で繰り返して聖書を読む目的は、そこにあります。この段階の聖書の朗読は、私たちとともにおられる神（キリスト）との出会いを体験し、そのうちに留まることができるときの一つの方法なのです。

「みことばの分かち合い」では、進行係もメンバーの一人になり、特別な席には座りません。たとえ司祭やシスターが参加したとしても、同じ立場で参加します。

進行係は、参加者全員を同じ兄弟・姉妹として平等に扱います。それは参加者一人ひとりが積極的に参加することを願っているからです。

進行係は、参加者一人ひとりが自分のタレントを十分に生かせるように、参加者たちが自分のできることにいつては何もしないように心がけます。

3. 朗読箇所

「み言葉の分かち合い」で朗読する聖書の箇所は、どのようを選ぶべきなのでしょうか。聖書は神のみ言葉ですからどこを選んでも良いのですが、次のようにすることもできます。

①班（地区）集会の場合

次の主日の福音の箇所を活用するのが便利です。さらに、事前にその聖書のみ言葉の分かち合いを行なうことによつて、主日のミサにあずかるよい準備となるうえに、その「み言葉の祭儀」の中身もより深く味わうことができるようになります。

②小教区評議会等の会合の場合

会議の目的にふさわしい箇所を前もって選んでおくほうがよいでしょう。神が望まれる内容の会議になる可能性が大きくなるからです。それが難しいような場合は、次の主日の福音の箇所を選んでよいと思います。

4. 聖書をスムーズに開くために

実際に「み言葉の分かち合い」をやってみると、進行係が告げる朗読箇所をスムーズに開けるのが難しいことがあります。

スムーズに朗読箇所を開けることができるようになるためには、聖書全体の目次（各書の順序）を覚えながら、自分で開く練習をすることが必要になります。自分が持つている聖書の目次を開き、その順序を眺めてみることから始め

KJP（鹿兒島正義と平和協議会）通信 8月号

地球家族を目指して

2013年にフランシスコを教皇に選出できたことは、私たちの大きな希望です。一言でいうと「この星に生きるすべての被造物（教派、人種、性別、民族、国、また貧富・善悪・階級・職業・動植物そしてすべての命を支える環境資源）を繋いで和解に向かう」です。

許容の限界を超えてしまった地球をどのように救うか、それを進める文化がないので、「既成の枠組みを超えて、すべての人と急いで話し合いたい」

ます。

聖書は、「旧約聖書」と「新約聖書」とに大別されます。旧約聖書は、歴史書・文学書・預言書という順序になっており、それぞれの中に多くの文書が入っています。旧約聖書の間あたりが文学書の一つである「詩編」の位置になります。

新約聖書は、福音書（マタイ・マルコ・ルカ・ヨハネ）↓使徒言行録↓使徒たちの手紙↓黙示録という順序になっています。



「み言葉の分かち合い」では、翌週の主日の福音の箇所を用いるケースが多くなると思いますので、まずは福音書の箇所だけはすぐに開けることができるようにしておくべきでしょう。

聖書の目次を覚えやすくするために、ある宣教師が次のような「替え歌」を作つて活用しておられたので、ご紹介させていただきます。メロディーは「鉄道唱歌（汽笛一声：）」を用います。これはその中の「新約聖書」の部分ですが、ためしに口ずさんでみてください。

(1) マタイ マルコ ルカ ヨハネ 使徒 ローマ 2つのコリント書ガラテアエフェソイリコロサイ書テサロと テモテは 2つの書

(2) テト フイレ ヘブライ ヤコブの書 ペトロが2つに ヨハネ3つ ユダと 黙示で 27 旧・新合わせて 74（ななじゅうし）

戦して行かれる中野司教の姿に、「黙って眠っていてはいけない」ましてや「遠巻きに通り過ぎてはいけない」と感じ始めているところ

世界の現状は、グローバル化・デジタル化で従来の枠組み（国家・民族・宗教宗派・組合・家制度など）の枠が外されて、個別に分断され、制御不能になっていくように感じています。

その中で日本は、経済の行き詰まりから「軍需産業」「請負戦争」に活路を求めて、憲法を書き加えて合法化しようとしています。

それでも、主はすべてを承知の上で、人間を「地球家族」に向かって導かれておられるのでしょうか。

一方では、私がいつの間にか身に着けてしまった多くの偏見「信者未信者の選民意識」「教会外への無関心」「隣国への嫌悪感」「マスクを着けて私は無罪」などあります。これらと戦うことなく、素直に回心して許しを願う「そんな頃があつたね」と笑つて行きたいものです。

「だいじょうぶだよ」まず「ありがとう」と「ごめんね」からよ。と楽天家のうちのかみさんは申しております。

次

社会問題の分かち合い

8月の定例会は休みます。次回は9月18日（土）13時から教区本部において開催いたします。